

令和6年度 北海道子どもの国
ネイパル砂川 利用者協議会会議録

1 日時 令和6年5月31日 (水) 13時30分～14時25分

2 場所 ネイパル砂川 研修室

3 出席者 委員 8名

4 事務局 7名

5 オブザーバー 1名 (道教委駐在職員)

6 議事等

(1) 定刻より議事に入った。

(2) ネイパル砂川長寿命化工事について

概要説明後施設見学

(3) 事務局から資料に基づき説明

①令和5年度利用者状況について

②令和5年度事業実施状況について

③令和6年度事業実施計画について

④施設整備状況について

①～④について、事務局から説明後、質疑、意見交換等が行われた。

(4) 委員からの主な意見、質疑等要旨

・ A会長

冬場の平日の事業を検討していただきたい。

・ ニセコや小樽の施設にインバウンドも戻ってきている状況の中で、雪と遊びたいとの意見も多い。インバウンド向けであればすこし高めでも問題ないと感じている。
・ ニセコ等とは一緒にはないが、そのような事業も考えていただけることで子どもの国を中心とした一帯の活性化が期待される。

・ B委員

・ 「さわやか秋風味覓発見隊」は、野焼きパンで大変好評な事業であるが、講師の都合により開催が難しい状況である。再度調整させていただきたい。

・ C委員

Q 令和6年度ネイパル事業計画中定員20名になっているが、20名で打ち切りか。

A 少子化の影響等により、高い目標を設定しても集まらないこともあり、少なめに設定しているが、最大40人程度までは対応可能なので、状況を見ながら利用者の受け入れをしたい。

・ D委員

・ 鯉のぼりの掲揚を23年間やったが、昔より利用者は多い。
・ 限られた予算と人員で一生懸命やっている。
・ 私達が入った時には、こいのぼり、スポーツチャンで露店等はまだ出てきていないときで、我々のメンバーが犠牲的精神で始めたのが、もう募集しなくともどんどん来るようになった。それは素晴らしい砂川の宝である。
・ 以前からネイパルと遊水地とコラボすれば良いと思っていたが、最近はネイパルに泊まって遊水地で魚釣りをやって行く。我々の念願が達成してきたのではないかと思っている。
・ 子どもの国と遊水地は砂川の宝であるので、皆さんの努力これからもよろしくお願いします。

- ・ E 委員
 - ・ 「春体験塾」は実施しない方向で考えている。「秋体験塾」は場所を変更しての開催を考えている。
 - ・ ネイパルの改修工事も進んでいるが、体育館や遊具等の整備もあるので、関係部局とも検討協議しながら進めて行きたい。
- ・ F 委員

Q イベンチ開催時以外の普段の土日でもキッチンカーはやるのか。

A 昨年は時々砂川のクレープ屋が実施している。希望があれば相談して下さい。

Q 地元スポーツ少年団の利用状況は。日帰り利用は可能か。

A 野球チーム等が冬期、雨天時に何度か利用している。武道団体の宿泊もあるが、そんなに多くは使われていない。日帰り利用は宿泊利用が優先されるが空きがあれば利用は可能である。
- ・ G 委員
 - ・ 子育てからずっとお世話になっており、リニューアルでうれしく思っている。
 - ・ 「ゆう」とのコラボでは子どもを多く呼んで事業を開催しており、嬉しく思っている。
 - ・ 中空知レク協会も利用しており、今後も期待できるのでは。
 - ・ コロナで縮小されていた事業も今後展開されて行く、期待している。
- ・ 事務局
 - ・ 遊水地とのコラボはネイパルの主催事業で釣り事業を何回か行なっており、子ども達に人気で定員超過となっている。学校等にも紹介して、今後もう少し広く事業展開出来たら良いと思っている。
- ・ A 会長
 - ・ ネイパルの最初の頃から関わっているが、改修工事で大変きれいになってうれしく思っている。
 - ・ 宿泊研修は子供達にとって大変楽しい行事であり、それをきれいな場所で出来るのは本当に有難い。今後とも快適な場所で過ごさせていただきたいと思っています。日頃の努力に感謝します。

以上

自然体験アドバイザー協議会臨時総会記録

1 日時 令和6年 7月21日（日） 17時30分～18時00分

2 場所 ネイパル砂川所長室

3 会員出席者 会長ほか2名 計3名

4 事務局出席者 2名

5 内容

(1) 事務局からネイパル砂川の5年度事業実施状況及び6年度事業計画を説明した。

(2) 次の事項について意見交換等を行った。

- ・長寿命化工事後の状況について
- ・現行プログラムの改善や新プログラムの提案について
- ・アウトリーチ等、施設外活動における協力について
- ・教材提供の協力について

(3) その他

- ・体育館床の改修工事について
- ・プログラムの開発や利用者への提供等、今後もネイパル砂川の事業に協力する事を確認した。